

“学び合い”を生かすヒット授業案づくり

## ( 数学 ) 科のヒット授業案

教科名 数学

単元・題材名 文字と式

授業のねらい・目標

- ・マグネットの個数の求め方を自分なりの方法で考え、式や図を使って説明することができる。
- ・文字を使うことの必要性和意味を理解し、具体的な数量を文字を使った式で表すことができる。

(大まかな流れ)

基礎の課題

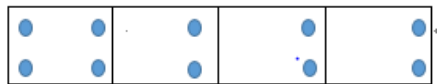
①画用紙を貼るために下の図のようにマグネットを貼り、画用紙の数によってマグネットの個数がどのようにかわっているか表を使って考える。(個人)



②マグネットの個数の求め方を言葉の式、文字を使った式の順で考える。(個人)

ジャンプの課題

③マグネットの貼り方を下の図のように変えたとき、マグネットの個数を表す式はどのようなになるか考え、 $x$  を使って表す。(グループ)



④作った式と考えを発表させる。

⑤作った式を活用し、問題を解かせる。

この授業の見どころ (学び合いをどう生かすかなど)

基礎の課題でマグネットの個数の求め方を表や図を使って、自分で考えているかを見ることで、ジャンプの課題の取り組みにつなげる。

ジャンプの課題でホワイトボードを活用してグループの考えを深められると考える。

発表を聞き、自分の考えとあわせることで深い学びにつなげる。

授業を担当する人

木部 岳詩